

①キドキいっぱい ②バリエティーに富んだ ③イスラム教の国 ド・バ・イ

日本が寒波の影響で大変寒かった1月30日、ドバイ日本人学校では運動会が行われました。1月中旬から徐々に暑くなってきて、この日も30度を超す気温となりました。内容もドバイの太陽に負けないくらいの白熱したものとなり、子どもたちは運動会を通して大きく成長したと思います。

ドバイ日本人学校(DJS)の運動会は、ドバイ日本人会と共催で行われます。そのため、保護者の方やドバイに住んでおられる日本人の方も多数参加され、大変盛り上がります。この日は、子どもだけでなく、大人も力いっぱい体を動かし、さわやかな汗を流しました。



徒競走では、ゴールに向かって一生懸命に走ります。



アラビア語で、砂嵐という意味の『アシファラムリア』という競技。棒を持って走ったり、縄跳びをしたりと小学1年生から中学3年生までが力を合わせて取り組みます。



恒例の応援合戦。どのチームも一番練習をする演技です。今年は、赤組が組体操を取り入れ、会場を盛り上げました。

優勝したチームもあれば、負けたチームもあります。しかし、勝っても負けてもやりきった満足感でいっぱいの顔が印象的でした。

3年の経験から

ドバイ日本人学校での勤務も3年が終わろうとしています。この3年間いろいろな経験を積むことができました。また、中東地域の情勢も肌で感じることもできたのも大きな財産となっています。日本に帰った時には、在外勤務で学んだことを鳥取での教育活動に生かしていきたいと思っております。